

2005年夏合宿 8月13日～16日

飯豊連峰 胎内川 東俣沢 本源沢

L 吉田 宮嶋 高橋

新潟地方は連日大雨だったが、だめな場合は北の方に転進するつもりで、とりあえず、出発した。覚悟はしていたが、やはり水量はかなり多かったと思う。浦島で深いところは胸あたりまで水があり、3人がかりで突破を試みたが、押し戻されて進むことは出来なかった。我々の他に習志野からきた3人パーティーもいたが、彼らも突破できず、共に、左岸の尾根から高巻いた。我々は1時間ほど登ったところで左に分岐する尾根を下降して、濁流と化した沢が見える台地に幕営した。

翌日は、何とか東俣沢まで進むことが出来たが、一つ目の滝の水量が多くて取り付けず、左岸の尾根を高巻いて、堰堤状の滝上に降りた。堰堤状の滝を流れている水量も、ガイドブックの写真と見比べると段違いに多く、前途多難を思わせた。暫く沢通しに進んだが、水にかすかな濁りが出てきたので、右岸に何とか幕営できる高台があり、上に続く斜面の傾斜も落ちていた地点に来たところで遡行を打ち切って、明日の天気にかけることにした。幕営の準備等をしていたら、水量は一気に増えて、濁流になってしまった。

翌日も雨で、沢の水はさらに増えてきたので、右岸の枝沢から支尾根に取り付いて、胎内尾根の滝沢峰に続く尾根にエスケープした。

天気：13日曇り時々強い雨、14日同じ、15日雨



下部ゴルジュ帯 1



下部ゴルジュ帯 2



下部ゴルジュ帯 3



二俣の手前



二俣から振り返る



東俣沢 1



東俣沢 2



東俣沢 3